

**入場
無料**
Free entrance



公認プログラム



映画 「東京オリンピック」 上映会

日時 平成30年5月16日(水)
13:00~16:45 (開場12:30)

場所 烏山区民会館ホール

定員 380名(先着順)

第1部 講演(40分)

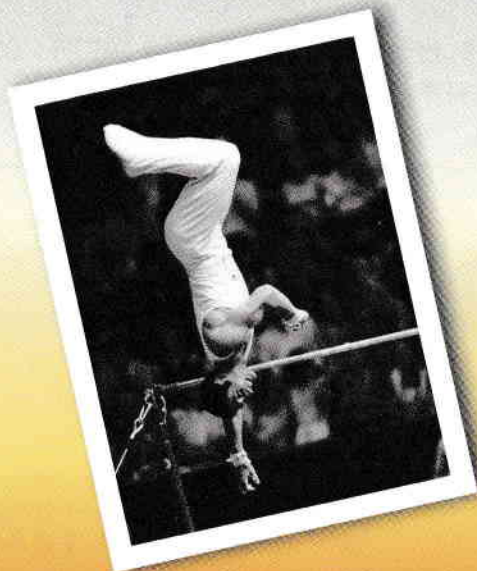


テーマ 「果てしなき挑戦～金メダルへの道」

講師 塚原光男

(日本体操協会副会長、
日本オリンピック委員会理事)

オリンピック3大会で金メダル5個を
含むメダル9個を獲得



第2部 映画(170分)

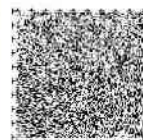
「東京オリンピック」(1965年 監督 市川崑)



TOKYO1964
©公益財団法人
日本オリンピック委員会



TOKYO1964
©公益財団法人 日本オリンピック委員会



主催・お問い合わせ

世田谷区オリンピック・パラリンピック担当課 TEL 03-5432-2743 FAX 03-5432-3080

パソコンによる要約筆記
あります。

☆ 塚原 光男(つかはら みつお) プロフィール ☆



【現在の役職】

- ・公益財団法人 日本オリンピック委員会 (JOC) 理事
- ・公益財団法人 日本体操協会 副会長
- ・一般社団法人 全日本シニア体操競技連盟 専務理事
- ・朝日生命体操クラブ 総代
- ・(有)塚原体操センター 代表取締役

【略歴】

1947年生まれ。東京都出身。1960年中学校から体操を始める。メキシコ、ミュンヘン、モントリオールのオリンピック3大会で、世界で初めての数々の新技を開発し、金メダル5個、銀メダル1個、銅メダル3個、合計9個のメダルを獲得。1970年の世界選手権では跳馬で「ツカハラとび」を発表。1972年ミュンヘンオリンピック鉄棒では「月面宙返り(ムーンサルト)」を発表。引退後はアテネオリンピック、北京オリンピック日本代表総監督、ロンドンオリンピックでは日本代表選手団総監督を務め、指導者として活躍中。2009年紫綬褒章を受章。アテネオリンピック団体金メダルメンバー塚原直也選手は長男。

【競技歴】

- 1968年**
メキシコオリンピック 団体 金メダル
- 1970年**
リュブリャナ(旧ユーゴスラビア)世界選手権 団体 金メダル
個人総合 銀メダル 跳馬 金メダル(ツカハラとび発表)
つり輪 銀メダル
- 1972年**
ミュンヘンオリンピック 団体 金メダル
鉄棒 金メダル(月面宙返り発表)つり輪 銅メダル
- 1974年**
ヴァルナ(ブルガリア)世界選手権 団体 金メダル
- 1976年**
モントリオールオリンピック 団体 金メダル
個人総合 銅メダル 鉄棒 金メダル 跳馬 銀メダル
平行棒 銅メダル
- 1978年**
ストラスブルグ世界選手権 団体 金メダル

【指導歴】

- 1983年～1992年** 日本代表女子体操ヘッドコーチ
- 2004年** アテネオリンピック体操日本代表総監督
- 2008年** 北京オリンピック体操日本代表総監督
- 2011年** 深圳(中国)ユニバーシアード大会日本代表選手団団長
- 2012年** ロンドンオリンピック日本代表選手団総監督
- 2013年** トレンティーノ(イタリア)
ユニバーシアード冬季大会日本代表選手団団長
- 2016年** リオデジャネイロオリンピック日本代表選手団本部役員
- 2017年** アマルティ(カザフスタン)
ユニバーシアード冬季大会日本代表選手団団長
- 2017年** 台北(台湾)ユニバーシアード日本代表選手団団長

第2部 映画「東京オリンピック」上映 (1965年 監督 市川崑)

日本ドキュメンタリー映画史上ナンバーワン

市川 崑が撮影し総監督を務め、1964年に開催された東京オリンピックの記録を2時間50分に収めたドキュメンタリー長編記録映画。

同映画の封切りは東京オリンピックが閉幕した後の1965年3月20日。封切り後から半年の間に1,960万1,000人(うち学校動員1,186万人)という観客を集め、この記録は宮崎駿監督の「千と千尋の神隠し」(2001年公開/2,350万人動員)が抜くまでの長い間、日本映画の同客動員数では第1位だった。

烏山区民会館ホール



世田谷区南烏山6-2-19

アクセス

- 電車 京王線 千歳烏山駅 徒歩1分
- バス 小田急バス 千歳烏山駅下車
系統 吉02 (吉祥寺駅-千歳烏山駅)
成02 (成城学園駅西口-千歳烏山駅北口)
成06 (成城学園駅西口-千歳烏山駅南口)
- 京王バス 千歳烏山駅下車
系統 歳23 (千歳船橋駅-千歳烏山駅)
丘22 (千歳船橋駅-つつじヶ丘駅北口)